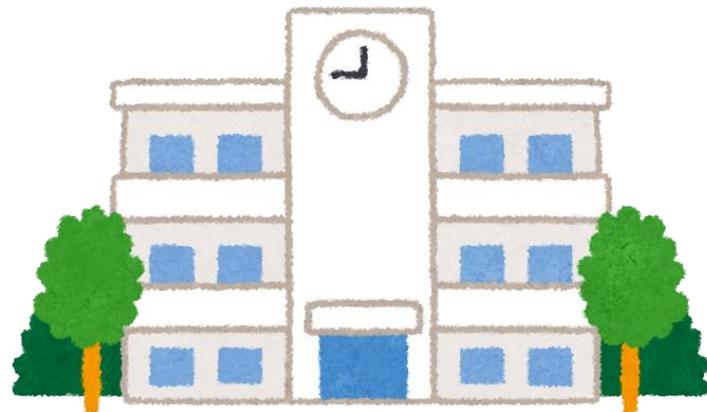


デジタル社会における学び方と学びの場 —オンライン環境で「出来ること」「すべきこと」

開催地：新潟

グループ： 3班

2022.08.18



# 1.学校は何をやるどころ？

- ・勉強をする場所
- ・仕事に就くために必要な知識や、資格を取得するために学ぶ場所
- ・コミュニケーションをとる場所
- ・集団の中での過ごし方について学ぶところ

## 2.オンラインのメリットとデメリット

### a.メリット(授業はオンラインでやってほしい)：ゆにふぁー

- 登校の必要がない忘れ物がない。
- 登校時間などに縛られない。
- 服装が自由でいい。
- 教室内の環境に左右されない。
- パワポ等を使ってノートをとらないようにできる。
- 人が足りないときCPUを使って対戦ができる。
- 板書が教室内の環境に左右されない
- 授業中の発言がしやすい
- 自分のやりやすい環境で勉強ができる
- 自分と仲のいい人とのみかかわりを持つことができる

## 2.オンラインのメリットとデメリット

### b.デメリット(授業はオフラインでやってほしい) : ゆいの

- あまり見られてないためサボりたくなってしまふ。
- 通信環境によって左右されてしまふ
- 対面授業と比べて聞き取りづらい

### 暗記系の科目

- 人と対面しての板書だからこそ頭に入りやすい

### 3.提言

- a. 私たちができること/すべきこと：いちご
- オンライン中でもやる気を感じられる授業法  
例) 手元だけでも映す等の授業に参加してるアピールがやる気につながる！
- 授業終了後の質問をオンラインでもやりやすく  
→オンラインでも学習の理解を深めることができる
- クラスメイトと積極的にコミュニケーションを  
例) どんな提出物や課題があるのか共有する。

### 3.提言

b.学校にしてもらいたいこと：おざわ

- － 授業自体オンラインにしてほしい
  - ・ オンラインの方が人に見られてなくて緊張しなくすむ
- － 配信環境をどうにかしてほしい
  - ・ 光の加減によって黒板が全く見えない
    - カーテンなどを使って光をなるべく遮ってほしい
  - ・ 先生がボソボソ喋っていて全く聞こえない
    - マイクなどを使ってほしい

ー 教材をデジタル化してほしい

- ・ 教科書や資料集が重すぎてバッグが大変なことになっている
  - タブレットを教科書代わりにしてほしい
- ・ 学校の放送で行うリスニングは聞き取りづらい
  - 電子機器に配信してほしい
    - 一人ひとりで聞けて雑音が入らず聞き取りやすくなる

ご清聴ありがとうございました